

AnotherADdress
衣類循環アップサイクルプロジェクト
“roop Award 2025 – 2026”
【学生 / アマチュア部門】募集要項

■ 開催概要・テーマ

株式会社大丸松坂屋百貨店ならびにJ.フロントリテイリンググループでは、よりよい地球環境を次世代につなぐ取り組みとして、百貨店業界初のファッションサブスクリプションサービス「AnotherADdress（アナザーアドレス）」を2021年3月に立ち上げました。

アナザーアドレスでは「(大量生産・大量廃棄を主因とする環境課題からの脱却による)持続可能な褒められるビジネスモデル」と「(ファッションが本質的に持つ)生活者に自信と活力を与え、人生を変えるきっかけになる力」を信じその実現に向けて様々な取り組みを推進しています。

本コンテストでは、アナザーアドレスが事業パーパスに掲げる
“**Fashion New Life**(ファッションの新しい消費スタイル)”をテーマに

「生活者がファッションを楽しむこと」を前提としながら、
「洋服の廃棄を減らす」「洋服の寿命が伸びる」「洋服の技術・意思を継承する」
生活者の行動変容につながる作品を募集します。

※ 作品の素材は、【着られなくなった思い出のある服】や
アナザーアドレスにおいてレンタルを繰り返すなかで【レンタルができなくなった服】
を素材として使用し制作いただきます。

※ コンテスト終了後、事前審査と受け入れ検査を通過した作品は
アナザーアドレスにてレンタル可能アイテムとしてお客様に貸出いたします。

■ 表彰

・グランプリ(学生 / アマチュア部門から1名/団体)

賞金: 50万円

・準グランプリ(学生 / アマチュア部門から1名/団体)

賞金: 30万円

・アナザーアドレス特別賞(学生 / アマチュア部門から1名/団体)

賞金: 10万円

※ 複数名/団体での応募の場合は、代表者に賞金を贈呈します。

■ 募集部門: 学生 / アマチュア部門

事前審査通過者: 50名程度を想定

作品制作点数: 3-5点

※ 最終審査のショープレゼンでは、複数ルックでの表現が可能です。

制作補助: 制作費 1点につき1万1千円(税込み)

※ 制作のための素材のベースとなる衣類は無償にて提供します。

※ 学生 / アマチュア部門は誰でも応募可能です。

※ 作品の所有権は提出後当社に移ります。

※ 複数名、団体でのご応募も可能です。

※ 縫製に関して、委託の判断は応募者にお任せします。(制作費踏まえ自己負担)

■ 選考フロー・スケジュール

① エントリー受付

募集期間: 2025年7月8日(火) ~ 2025年8月31日(日)

定員: 学生 / アマチュア部門 50名程度想定

提出物: ポートフォリオ画像、デザイン画

エントリー方法: 募集要項をご確認のうえ、エントリーフォームよりエントリーをしてください。

その際、提出物2点(①ポートフォリオ画像、②デザイン画)をご提出ください。

② 事前審査

審査期間: エントリー受付後、事務局にて順次実施いたします。

通知の可否については審査後速やかにご連絡いたします。

審査に伴い追加の資料の提出をお願いする場合がございます。

③ 素材選定

＜大阪会場＞

日程: 2025年9月5日(金)、6日(土)

実施場所: 大阪文化服装学院(〒532-0005 大阪市淀川区三国本町3-35-8)

＜東京会場＞

日程: 2025年9月10日(水)～13日(土)

実施場所: 大丸松坂屋百貨店 本社(〒135-0042 東京都江東区木場2丁目18-11)

※ 事前審査通過者はスケジュールの確保をお願いいたします。

※ ご来場前にはスケジュール予約をお願いします。(別途ご案内)

※ 展示会形式で素材となる衣類を展示しますので、手にとって選定いただけます。

④ 作品提出 / 受入検査

作品提出: ~2025年11月30日(日)17:00締切 ※当日消印有効

制作費: 1作品につき、学生 / アマチュア部門1万1千円(税込み)をお支払いします。

※ 受入検査: 作品提出後、必要に応じて弊社側にて実使用に耐えるか、

各種権利侵害の確認を目的とした検査を実施します。

検査後、レンタルの実用に足らないと判断した場合、作品修正のお願い、

場合によっては、作品受入の拒否をする場合がございますので予めご了承ください。

【応募作品について】

■ 作品の制作にあたり、制作する全ての作品に

【お客様から寄付いただいた想いの詰まった洋服】を使用してください。

■ 使用する素材の布地70%以上は、提供した素材を使用してください。

30%以内の布地、ボタン等の装飾の使用は購入品等自由に使用して問題ありません。

■ 作品の制作にあたり、素材はデザイナー、過去の所有者様の想いの乗ったアイテムとなります。

「リスペクトを持った作品制作」をお願いします。

■ 作品に関して、roop Award 2025-2026 以外のコンテスト等への二重応募は認められません。

■ 特許権、意匠権、商標権、著作権などの知的財産権に関する責任、

品質や安全性などに関する責任は、応募者が負うものとします。

(提供素材のブランドタグは使用できません。

素材のテキスタイルデザインに関しての責任は弊社側で負担します。)

■ 制作費の振込有無問わず、作品の所有権は提出後当社に移ります。

■ 品質ガイドラインを参照のうえ基準に沿って制作をお願いします。

■ 使用しなかった衣類、作品制作後の端切れは回収しますので破棄せずに、

作品と一緒にご返却をお願いします。

【タグの取付けについて】

■ 支給する、①品質表示タグ、②RFID タグ、③reADdress 織ネームの取付けをお願いします。

取付け位置などの指定はなく、デザイナーにお任せします。)

■ ご自身が保有するブランドタグも取付けをお願いします。

商標を表す、織ネーム・素材などは問いません。

(取付け位置などの指定はなく、デザイナーにお任せします。)

⑤ 第一次審査(投票審査)

投票期間: 2026年1月(※1~2週間程度の投票期間を予定)

投票方法: WEB投票(特設サイト)とAnotherADdress/バイヤーによる審査

通過者: 学生 / アマチュア部門 8名(予定)

※ 第一次審査の詳細については、後日秋ごろを目処に公表いたします。

※ 第一次審査の内容については、変更する可能性があります。

※ 第一次審査の結果は特設サイトで公表、審査通過者には別途個別に通知いたします。

⑥ 最終審査(ショープレゼン審査)

実施日:2026年3月予定

会場:未定(東京都内のアクセスの良い場所にて予定)

審査員:10名程度(関係する業界の有識者の方に依頼いたします。)

審査基準:「素材のデザイン解釈」「素材のストーリー解釈」「独創性」「完成度」

※ 1〜複数ルックの構成は自由です。例:1ルックに5点使う／3ルックに分ける など。

※ 日程、会場、審査員等含め、最終審査の詳細については、後日秋ごろを目処に公表します。

※ ショーや授賞式は、アナザーアドレス及びJ.フロントリテイリンググループの都合により中止する場合がございます。

※ 第一次審査通過者は、当日は必ず来場し、
ショー・プレゼンの準備・リハーサル・本番に参加できるようにしてください。

■ 審査基準

下述、4点「素材のデザイン解釈」「素材のストーリー解釈」「独創性」「完成度」の視点にて実施します。

roop Award 2025 - 2026 審査基準

① 素材のデザイン解釈

素材のデザインの特徴をどのように解釈し、
デザイナーへのリスペクトを作品に落とし込んでいるか。

② 素材のストーリー解釈

素材のストーリーをどのように解釈し、作品のデザインに落とし込んでいるか。

③ 独創性

作品のデザイン、製作プロセス、展示やショーにおいて
新しく、個性が感じられるか。

④ 完成度

完成品を「レンタルアイテム」として貸し出すにあたり、
着用の快適さや長く使用できる工夫が見られるか。

■ 応募に関する諸注意

- 応募作品が、既発表のデザイン・商品を故意に真似たものである事が発覚した場合、または第三者の知的財産権(商標権や意匠権など)の侵害となる場合(侵害となるおそれがあると判断した場合、応募後に侵害となった場合を含む)は、受賞結果発表後であっても受賞資格を取り消すことがあります。
- 応募作品に関係する全ての知的財産権(特許権・実用新案権・意匠権・商標権およびこれらの権利を受ける権利ならびに著作権(第27条および第28条の権利等も含む)、商標化権等に関する権利等)、所有権その他全ての権利は、アナザーアドレス(株式会社大丸松坂屋百貨店株式会社)、またはその指定会社に譲渡するものとし、かかる著作権人格権を行使しないものとします。
- 主催者の事前同意なしに、応募から授賞式終了までの期間に、デザイン画・制作過程・作品を他に公表(SNS等への投稿行為も含みます。)しないものとします。
- 応募作品は、主催者や主催者が委託または許可する第三者の広報活動等のため公表される場合があります。(各種展示会での展示や授賞式のインターネット中継等)
- 主催者は作品の受領後、作品の管理と輸送について万全の注意を払いますが、天災、その他の不慮の事故などによる破損・紛失については一切の責任を負いません。
- 応募作品は、最終選考・ファッションショー・それに伴う、リハーサルや準備期間を経て、最終的にはアナザーアドレスにて買取(制作費として補助)のうえ、レンタル可能アイテムとして会員に貸出されます。品質基準を参考に、着用回数に耐え得る作品づくりを心掛けてください。
- 審査についてのお問い合わせにはお答えできません。

■ 個人情報

- 応募者の個人情報は、当社規定の「大丸松坂屋百貨店情報管理規定」および「個人情報保護方針」に基づき、本コンテストの運営上の諸連絡や資料等の発送、J.フロントリテイリンググループ関連イベントに関するお知らせ、アナザーアドレス事務局からの連絡等に使用する他、受賞作品および受賞者の発表(受賞者の肖像写真を弊社Webサイトや業界紙等各メディアに掲載することもあります。)に利用いたします。原則応募者の承諾なしに、これ以外の目的で利用することはありません。
- 個人情報についてのお問い合わせは、アナザーアドレス事務局へお願いいたします。

■ 問い合わせ先

- 株式会社大丸松坂屋百貨店
東京都江東区木場2-18-11
アナザーアドレス担当(田端、古暮、高田、鳥居)
roop_award@anotheraddress.jp

(別紙)

roop Award 2025 – 2026 応募作品 品質ガイドライン

roop Award 2025 – 2026 が扱う応募作品は、AnotherADdressで取り扱う、ならびに生活者から回収した 繊維製品を何らかの加工を行うことで、いわゆるアップサイクル製品として商品化し、サブスクリプションサービスによるレンタル、または販売されるものである。(以下、reADdress)新たな品質上のリスクが想定されるため、reADdressが扱う繊維製品管理方法について記す。

<流通前の品質管理>

(1) AnotherADdress製品がサブスクリプションサービスで利用済み、あるいは生活者が問題なく使用した製品であることから材料の基本品質は担保されていると見なす。付属部材等を新しく追加する場合は、品質や安全性が確認されたものを使用する。

(2) reADdressについて以下の大丸松坂屋標準規格について適合することを確認する。

- ・大丸松坂屋標準規格衣服の外観品質 (DST5001)

(3) DST5001 に適合しない場合(確認できない場合を含む)

不適合の内容が、人やモノに損害を与える重大事故につながるものを除き、reADdress 責任者の判断のもと流通可能とする。

- ・重大事故の例:

- 人命に関わる被害(ケガやヤケド、窒息その他の健康被害など)

- モノの損害に関わる被害(高額賠償につながる拡大汚染や物損、紛失につながる不良など)

素材特性や技術限界あるいはアップサイクル商品の特性上、特別採用する場合、

取扱い注意やデメリット 表示を行い、消費者に十分に周知すること。

<品質表示>

アップサイクル企画毎に消費者庁に家庭用品品質表示法の対象であるかの確認の上、以下の項目について 表示を行う。

(表示事項)

- ・繊維の組成 *注1 *注2

- ・取り扱い方法 *注1

- ・アップサイクル化の概要

- ・アップサイクル化に伴う、取扱い上の注意点

- ・表示者名

- ・連絡先

- *注1: 消費者庁に表示対象外と判断された場合は省略可能

- *注2: 「中古衣料のため不明」と表示できる場合あり

新たに付ける品質表示と元から表示されている品質表示が混在することによって、消費者が混乱することが想定される場合は旧の品質表示を削除する等の対策を施すこと。

<原産国表示>

原産国表示を行う場合は、景品表示法の規定に基づく

「商品の原産国に関する不当な表示」の原産国の定義に関する運用細則に従い表示する。

原産国:実質的変更を加えた国

- ・アップサイクルの加工が実質的変更である場合

- アップサイクル加工国が原産国

- ・アップサイクルの加工が実質的変更ではない場合

- アップサイクル前の商品の製造国が原産国

- ・アップサイクルの加工が実質的変更であるか不明な場合

- アップサイクル前の商品の製造国およびアップサイクル加工国の両方を表示

(表示例:中国製の製品を日本で黒の再染色を行った商品で再染色前の原産国も併記する場合)

再染色前の製品:中国製、再染色:日本

【パッチワーク作品制作時の注意点】

品質ガイドラインに則って、パッチワーク繊維製品について品質管理を行う際の注意点を記す。

<流通前の品質管理>

大丸松坂屋標準規格衣服の外観品質 DST5001に則って、商品のチェックを行う際、パッチワーク繊維製品は複数の商品を解体し、新たに縫製を行っているため、特に以下の項目について注意して確認を行うこと。

- ・縫目外観

- ・縫代・折り代

<その他、簡易的な確認試験>

パッチワーク繊維製品は新たに縫製した部分での損傷のリスクが考えられるため、

懸念される場合は簡易的に以下の方法で損傷が生じるか確認を行う。

- ・縫目を中心として両側の生地を手で簡単に引っ張り、縫目滑脱や縫製部の生地へ損傷や目寄れが生じるか、確認を行う。

- ・縫目方向に伸縮性がある生地の場合は、縫目部分を手で持ち、生地の伸びどまりまで縫目方向に、引っ張り、縫い糸に力が掛からないことを確認する。

上記簡易試験により、異常が認められる場合、縫目部分に補修が可能であれば、補修や縫目強化等の対策を施します。補修が難しい場合は、作品を受付けられませんのでご注意ください。

<品質表示>

以下のポイントに注意して表示を行う。

・アップサイクル化に伴う、取扱い上の注意点

→縫目に過度なテンションを加えると損傷する可能性がある旨を記載する。

【再染色作品制作時の注意点】

品質ガイドラインに則って、再染色繊維製品について品質管理を行う際の注意点を記す。

<流通前の品質管理>

大丸松坂屋標準規格 衣服の外観品質 DS T 5001 に則って、商品のチェックを行う際、再染色工程の影響で素材によっては生地や縫製系の寸法変化が生じる可能性が考えられるため、特に以下の項目について注意して確認を行うこと。

・布地の斜行及びコース曲がり、ウェール曲がり

・パッカリング(縫じわ)

・衣服寸法

<その他、簡易的な確認試験>

再染色製品は特に他への汚染のリスクが考えられるため、懸念される場合は簡易的に以下の方法で汚染が生じやすいか確認を行う。

・商品の生地の裏側や縫い代等の目立たない部分で綿白布と摩擦し、白布が汚染するか確認する。

簡易試験により、汚染が認められる場合は、洗い加工や色止め加工等の補修作業を行い、改善が認められれば流通させる。改善が見込めない場合は、流通を控える。

<品質表示>

以下のポイントに注意して表示を行う。

・取り扱い方法

→家庭洗濯可能な表示を行う場合は、洗濯による移染を防ぐため、単独洗いを付記する。

・アップサイクル化に伴う、取扱い上の注意点

→接触や摩擦等で他に移染することがある旨を記載する。

着用や洗濯を繰り返すうちに退色や色むら、パーツによって色差が生じることがある旨を記載する。

定：2024年8月1日

改：2024年8月27日